

皆で考え みんなで作ろう！ ふれあいの里 たから

東郡家地区まちづくり委員会の取り組み

「たから保育所」が平成²⁷年3月
末で閉所することが決まったことを
機に、東郡家地区の方が気楽に集え、
楽しめるコミュニティ施設を望む声
が上がりました。施設利用について、
町との約3年の協議期間を経て、平
成²⁶年9月に東郡家地区まちづくり
委員会が発足しました。

施設の名称は「たから」が入った
ものが良いとの皆さんの声が強く、
「ふれあいの里 たから」に決まり
ました。

最初は、何から取り組めば良いか
具体的な案が浮かばない中、独居高
齢者を対象に、日常の生活ぶりの聞
き取り調査を行いました。

夏休みには子どもに施設を約1週
間開放し、子どもたちとのふれあい
を体験することとし、最終日には、
スイカ割りや宝探し、ジャンケン大
会で盛り上がりました。

昨年9月から『カフェ』を月1回
開催することにして、3B体操、ハ
ーモニカ演奏と合唱、気楽におしゃ



健康体操（3B体操）でみなさん楽しそう

べりの茶会を楽しみました。10月の
『カフェ』で参加者から回数を増や
してほしいとの要望があり、11月か
らは毎週火曜日の午後に『まちづく
りカフェたから』を開催することと
しました。

私たちの取り組みのテーマは「皆
で考え みんなでつくろう！ふれあ

いの里 たから」です。内容は、皆
さんの希望や意見を聞きながら決め
ています。健康体操（3B体操）、
趣味の小物作り、ハーモニカやギタ
ーの演奏、認知症予防や特殊詐欺対
策等の話を聞く会、健康づくりは食
べることからと「餅つき会」や「ひ
な祭り」、「花見」などの伝統的な旬
の催しを取り入れた食事をしてい
ます。

今年の夏には、鳥取環境大学や鳥
取医療看護専門学校などの学生ボラ
ンティアとの交流も始まり、若者た
ちが子どもたちとのふれあいをサ
ポートしてくれました。「旧たから
保育所」の改修も10月末には完成す



夏休み、子どもたちと食事会は楽しいな

る予定で全館バリアフリーの素晴ら
しい施設に生まれ変わります。皆さ
んとともに完成を祝う会も企画中
です。

東郡家地区のふれあいの場として
の役割を果たすとともに、みんなが元
気で暮らしていけるよう、皆さんの
アイデアをいただきながら、一步
づつ前進したいと考えています。

買い物や畑仕事のついでにお気軽
に「ふれあいの里 たから」へ立ち
寄っていただき、コーヒーやお喋り
を楽しんでください。

（東郡家地区まちづくり委員会

委員長 山根 張太郎）



ひな人形を囲んでハイポーズ！！